



中日本給食だより

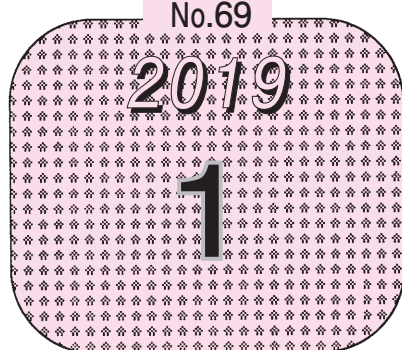


迎春

二〇一九



No.69



主な内容

- (1面) 干支、亥年のカット
- (2面) 新春を迎えて……………愛知県知事 大村秀章
- (3面) 新年の挨拶…中日本学校給食物資流通組合連合会会長 青木昌博
- (4～7面) 新年賀詞
- (8面) ジビエは神代の昔から
神さまも許された狩猟

明けましておめでとうございます
本年もよろしく願いいたします

— 中日本学校給食物資流通組合連合会 —



新春を迎えて

愛知県知事

大村 秀 章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様方にとりまして素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、二〇二二年度のオープンを目指すジブリパークの基本デザインを発表し、夢の実現に大きく前進した年でした。また、二〇二六年に愛知・名古屋で開催するアジア競技大会について、アジア・オリンピック評議会と開催都市契約を締結し、開催に向けた準備が加速した年でもありました。

そして、二〇二七年度のリニア開業に向け着々と工事が進む中、リニア大交流圏の拠点として、道路ネットワークの充実など、愛知のポテンシャルを一層高めてきた一年でした。

時代は今、グローバル化とデジタル化の大きなうねりの中にあります。そうした変革期においても、愛知は、日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けていく存在でなければなりません。

今年も、自動運転などの次世代自動車や航空宇宙、ロボットの分野を始め、ICTやAIなどのデジタル分野まで、幅広く産業集積を進めるとともに、スタートアップ支援に戦略的に取り組むことで、次々とイノベーションを湧き起こす、世界一の産業の革新・創造拠点を目指してまいります。

また、いよいよ九月には、常滑の空港島に愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」がオープンします。MICEを核とした国際観光都市の実現に取り組むとともに、スポーツ、国際交流、多文化共生など、幅広い分野でグローバル化を進め、国内外における愛知のプレゼンスをより一層高めてまいりたいと思っています。

そして、社会インフラの整備、農林水産業の振興、女性の活躍、医療・福祉、教育・人づくり、環境、地震防災、安全・安心なまちづくり、東三河地域の振興など、県民の皆様様の生活と社会福祉の向上にも力を注いでまいります。

今年十一月には、G20外務大臣会合が愛知・名古屋で開催されます。さらに、六月には全国植樹祭、八月からあいちトリエンナーレ、九月からラグビーワールドカップ、十一月に技能五輪全国大会と全国アビリンピックを開催します。しっかりと準備を進め、大いに盛り上げてまいります。

引き続き、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」の実現を目指し、県民の皆様々に、笑顔で元氣にお過ごしいただけるよう全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

平成三十一年元旦





新年の挨拶

中日本学校給食物資流通組合連合会

会長 青 木 昌 博

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。謹んで新春をお祝い申し上げますとともに、旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございました。

昨年は記録的な猛暑、そして相次ぐ災害の年であり、その影響を大きく受けた年となりました。また、産業界での数々の不祥事も発覚し日本企業への信頼回復も未だ遠い状況であると改めて示された感があります。私たちがしましても、日本企業の一端を担う以上はコンプライアンスの理念を改めて念頭に置き、「他山の石を以て玉を攻むべし」という心持ちで取り組んでいかねばならないと感じております。

今年は少なくとも二つの大きな社会変革があります。四月末に天皇陛下が退位され、五月一日には皇太子さまが即位されることに伴い改元の日となることから、休日とすることを政府が決め大型連休となることが決まっています。また、十月には消費税の増税が予定されており、同時に軽減税率の実施も行われるため、その対象となる食品業界にとっては対策を取らなくてはならない場面も予想されるため、消費者の志向や景気動向に注視していく必要があると考えています。これらは日本経済の命運を占う試金石とも言われていますが、大きなビジネスチャンスとして捉えて対応を模索していくことも必要かと思えます。

また食品業界にとっては、二〇二〇年に向けて食品表示法の完全実施、HACCPの取得義務等に向けて様々な対策が必要となってくる年になると思います。また、高級食材として人気であったジビエも近年では地域振興の手立てとして脚光を浴び、増えすぎて捕獲されたシカやイノシシを食すこととして一般にも浸透しつつあり、学校給食の一つのメニューとして出されることも以前より増えてきたようです。昨年は岐阜県を中心に豚コレラが発生した影響で水を差された感があります。ありますが、亥年の今年、一刻も早い収束とさらなる展開を望む次第です。

本年も私どもは食の「安全・安心・安定」供給を志し日頃の業務に精進してまいりますので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶と致します。

平成三十一年元旦



愛知ヨーク株式会社 代表取締役社長 平野 豪治 小牧市大字間々原新田字中島五〇〇 TEL (〇五六八) 七七三二一四 TEL (〇五六八) 七七三二一四 FAX (〇五六八) 七五一八七五三	株式会社アサダ 代表取締役社長 浅田 康裕 名古屋市中村区稲西町一八一 TEL (〇五二) 四一八二四一 FAX (〇五二) 四二二七九七二	味の素冷凍食品株式会社 代表取締役社長 吉峯 英虎 東京都中央区銀座七丁目一四番一三号 TEL (〇三三) 六三六七七八六〇 FAX (〇三三) 三五四三一六五六一	一色うなぎ漁業協同組合 代表理事 山本 浩二 TEL (〇五六三) 七二一八八四七 FAX (〇五六三) 七二二一〇一五	株式会社伊藤海苔店 代表取締役社長 伊藤 幸次 愛知県田原市浦町西側七〇番地 TEL (〇五三二) 二二一〇三〇 FAX (〇五三二) 二二一〇三〇
伊那食品工業株式会社 名古屋支店 支店長 大沢 寿 愛知県小牧市小木東一四九 TEL (〇五六八) 七五一六六六〇 FAX (〇五六八) 七五一六六九〇	素敵なサラダ計画® エスエスケイフーズ株式会社 名古屋支店 藤原 志朗 名古屋市中区丸の内一丁目一〇番二九号 TEL (〇五二) 二二八三三七三 FAX (〇五二) 二二八三三七三六	エム・シーシー食品株式会社 代表取締役社長 水垣 宏隆 神戸市東灘区深江浜町三二 TEL (〇七八) 四五一一四八二 FAX (〇七八) 四二二一九三六	エバラ食品工業株式会社 名古屋支店長 石井 重幸 名古屋市中区錦一三三 TEL (〇五二) 二二二一三三 FAX (〇五二) 二二二一九三三	謹賀新春 二〇一九年元旦
大島食品工業株式会社 代表取締役 大島 雄治 名古屋守山区小幡南二二二一五 TEL (〇五二) 七九五二〇〇九 FAX (〇五二) 七九五二二五四四	カゴメ株式会社 名古屋支店 稲垣 慶一 名古屋市中区錦三丁目十四番十五号 TEL (〇五二) 九五二一三五八 FAX (〇五二) 九七一四一〇六	神谷醸造食品株式会社 代表取締役社長 神谷 和男 豊田市高岡町巾着二番地 TEL (〇五六五) 五一三二二 FAX (〇五六五) 五一三二二	株式会社極洋 名古屋支社 支社長 傍島 康之 名古屋市中区東桜一四一三 TEL (〇五二) 九五五二五〇 FAX (〇五二) 九五五二五〇	招福 

会報・自費出版物・名簿等各種印刷
株式会社言文社

代表取締役 赤尾 好

名古屋市中区枇杷島二丁目六番地
TEL (052) 583-1145
FAX (052) 583-1756

コッコ株式会社

代表取締役 竹内 隆之

知多市南粕谷新海二丁目十番地
TEL (0569) 421-237
FAX (0569) 431-186

「食」から「命」と「未来」をつくる。

清水冷凍株式会社

静岡市清水区袖師町一三五
TEL (054) 364-1578
FAX (054) 364-1908

シマダヤ株式会社

名古屋支店長 笠原 仁史

名古屋市中区栄一丁目二五番七
TEL (052) 222-3465
FAX (052) 222-3465

株式会社新川食品

代表取締役 古川 定容

愛北工場 愛知県小牧市河内屋新田上岩倉630
TEL (0568) 721-4552
FAX (0568) 721-4550

旧年中はご愛顧を賜り

ありがとうございました

本年もよろしくお願ひします

すぐる食品株式会社

代表取締役 宮崎 勇二

東京都目黒区緑が丘二丁目七
TEL (03) 372-8131
FAX (03) 372-8131

ISO9001 認証取得
大栄食品株式会社

代表取締役 小栗 広秀

岐阜工場 岐阜県羽島郡笠松町門間三八八
TEL (058) 388-3661
FAX (058) 388-3661
岐阜市東郷二丁目二五番地
TEL (058) 276-1370
FAX (058) 276-1370

株式会社大冷 名古屋支店

支店長 小柳 文直

名古屋市中区錦一丁目二七
TEL (052) 228-1678
FAX (052) 228-1678

中部日本編集センター主宰
中部経済新聞社編集局論説室

和木 康光

名古屋市中区砂田橋三丁目二
TEL (090) 446-8176
Email: yawaiki@gmail.com

株式会社津田商店

代表取締役社長 津田 保之

本 社 岩手県釜石市鶴住居町第十地割三〇一
TEL (019) 229-1188
FAX (019) 229-1188
工 場 岩手県釜石市鶴住居町第十地割三〇一
TEL (019) 229-1188
FAX (019) 229-1188

テオー食品株式会社

代表取締役社長 高橋 正則

東京都豊島区南長崎一丁目二四
TEL (03) 395-1138
FAX (03) 395-1138

テーブルマーク株式会社

名古屋支店長 新井 政行

名古屋市中区伊勢山二丁目二一
TEL (052) 334-1101
FAX (052) 334-1101

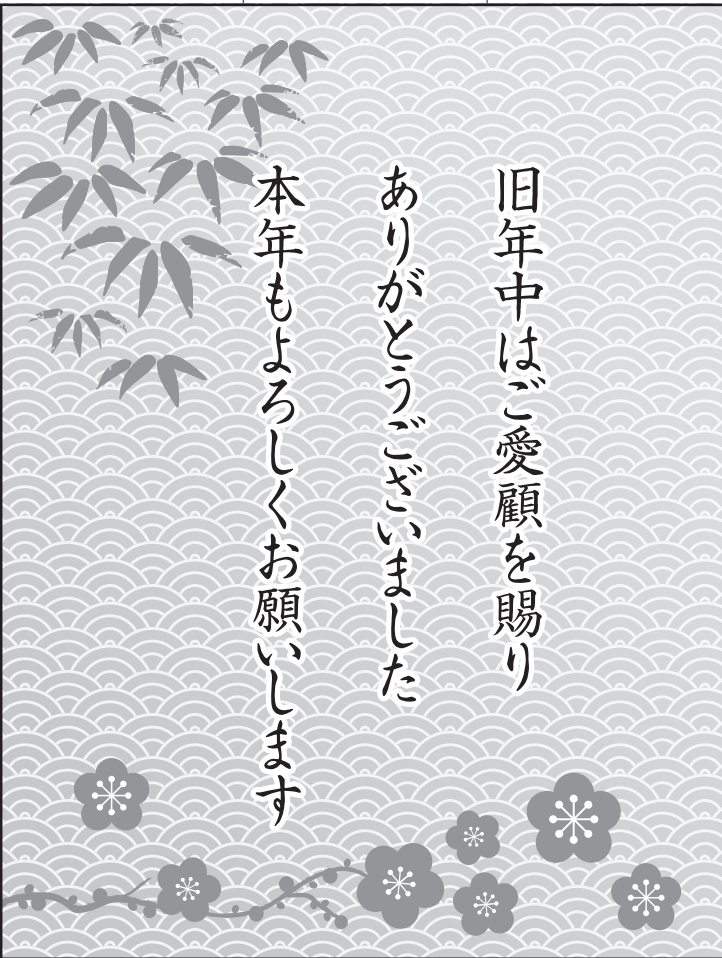
天狗缶詰株式会社

代表取締役社長 伊藤 圭太郎

名古屋市中区金山一丁目二一四
TEL (052) 300-1555
FAX (052) 300-1555



株式会社ナガノトマト 名古屋支店 支店長 塩澤 勝久 名古屋市東区葵三―七―十六 千種ウエストビル六階 TEL (〇五二) 九三〇―五〇二二 FAX (〇五二) 九三〇―五〇二二	株式会社ニチレイフーズ 中部支社長 水高 清明 名古屋市熱田区川並町二番十六号 白鳥ビル六階 TEL (〇五二) 六八三―二五〇三 FAX (〇五二) 六八二―二六九五	日華油脂株式会社 代表取締役社長 長坂 篤 東京都中央区明石町八―一 TEL (〇三三) 五五五―〇四五五 名古屋市中区錦二―八―一九 三井住友銀行名古屋ビル六階 TEL (〇五二) 二二九―九六八五 FAX (〇五二) 二二九―九六八五	株式会社ニッコー 代表取締役 山崎 雅史 神奈川県大和市代官一―〇―一三 TEL (〇四六) 二六九―〇二七代 FAX (〇四六) 二六九―〇二八四	日清フーズ株式会社 業務用営業部 中部営業所 所長 桑山 貴行 名古屋市中区武平町五丁目一番地 名古屋栄ビル九階 TEL (〇五二) 九七二―八九七〇 FAX (〇五二) 九七二―八九七三
日東ベスト株式会社 代表取締役社長 大沼 一彦 名古屋支店 名古屋市熱田区千代田町一七番八号 TEL (〇五二) 六八二―二八四一 FAX (〇五二) 六八二―三九六八	日本水産株式会社 名古屋支社 支社長 三谷 拓己 名古屋市中村区名駅三―二―一八 TEL (〇五二) 五六一―五三〇〇 FAX (〇五二) 五六一―五三〇九	謹賀新春 二〇一九年元旦		
三井住友海上火災保険株式会社 株式会社ニュータス 総合代理店 エグゼクティブ マネージャー 坂本 文一 名古屋市中区栄二―二―三一 ニュープラスビル七階 TEL (〇五二) 二〇四―八七八八 携帯電話 〇九〇―三八五六―〇三五二	株式会社華桔梗 代表取締役 吉村 龍一 名古屋市中川区伏屋二―一―一五 TEL (〇五二) 三〇一―七八二四 FAX (〇五二) 三〇一―八一六九			
不二製油株式会社 代表取締役社長 大森 達司 本社 大阪府泉佐野市住吉町一番地 TEL (〇七二) 四六三―一五一(代表) https://www.fabrid.co.jp/	二方蒲鉾株式会社 代表取締役社長 二方 道正 本社 兵庫県豊岡市瀬戸七五七―一 TEL (〇七九六) 二八―三二二五 FAX (〇七九六) 二八―三二二五 東日本営業部 神奈川県横浜市中区神奈川本町二―六 TEL (〇四五) 五九四―六六八七 FAX (〇四五) 五九四―六六八七	天然調味料メーカー 株式会社マルハチ村松 代表取締役社長 村松 善八 静岡県焼津市下江留一〇〇―一―一 TEL (〇五四) 六三二―七三七二 FAX (〇五四) 六三二―七六九二	マルハニチロ株式会社 中部支社 支社長 播谷 純 名古屋市中区栄一―九―一六 NFBビル八階 TEL (〇五二) 三〇七―八七三八 FAX (〇五二) 三〇七―八七三九	

三島食品株式会社 名古屋支店 支店長 岩本直樹 名古屋支店西區枇杷島五―三〇―一〇 TEL (〇五二) 五二四―〇八八八 FAX (〇五二) 五二四―四五五五		株式会社ミツカン 名古屋支店 支店長 井上猛 名古屋市中村區名駅五―二二―九 TEL (〇五二) 五六六―三四八〇 FAX (〇五二) 五六六―三四七九		株式会社ヤヨイサンフーズ 代表取締役社長 黒本聡 東京本社 東京都港区芝大門一丁目十一 TEL (〇三三) 五四〇〇―一五〇〇		理研ビタミン株式会社 名古屋支店 支店長 岩崎直臣 名古屋市中區榮四―二二―九 TEL (〇五二) 二三八―三七六三 FAX (〇五二) 二三八―三七六七		六甲バター株式会社 代表取締役社長 三宅宏和 神戸市中央區坂口通一丁目三番一三 TEL (〇七八) 二二一―四六五八 FAX (〇七八) 二二四―一三七九					
 旧年中はご愛顧を賜り ありがとうございました 本年もよろしくお願ひします						株式会社アイケイ 代表取締役 蜂須賀勝久 本社 安城市横山町大山田中一六番地 TEL (〇五六) 七二一―〇一八 FAX (〇五六) 七四一―〇八八		業務用食品取扱 株式会社エディオック 代表取締役会長 小出眞彰 名古屋市中川區柳川町一五一四 TEL (〇五二) 六八二―八六六六 FAX (〇五二) 六八二―八六六七		希望運輸株式会社 代表取締役社長 鶴見秀明 名古屋市南区丹後通五丁目八番地の一 TEL (〇五二) 六二一―二七〇九 FAX (〇五二) 六二一―二八〇九		高瀬物産株式会社 代表取締役社長 高瀬知康 東京都中央区日本橋兜町一―二―一四 TEL (〇三三) 三六六―五二七〇 FAX (〇三三) 三六六―五二七五	
株式会社ツルミ企画 代表取締役 鶴見佳利 名古屋市緑區諸の木二丁目一二番地 TEL FAX (〇五二) 八七七―一三三八		有限会社 林食品商会 豊田市堤町上町一〇二番 TEL (〇五六五) 五二一―四六一八 FAX (〇五六五) 五二一―五三〇一		株式会社プラーナ 代表取締役 堀雅利 名古屋営業所 名古屋市中區丸の内二―十七―四 TEL (〇五二) ミワ第一ビル六〇五 FAX (〇五二) 二二八―八〇六二		株式会社名給 代表取締役社長 青木基博 名古屋市熱田區新尾頭二丁目二番六一 TEL (〇五二) 六八一―七三三一 FAX (〇五二) 六七一―七三四四							

ジビエは神代の昔から 神さまも許された狩猟



◆ジビエの増加

畑を荒らす野生鳥獣による農作物の被害額が年間約二百億円に上るといわれるなか、農林水産省は農作物被害の軽減と農村の所得増の一石二鳥をはかって、ジビエ需要の拡大に力入れをしています。そんな中、シカやイノシシなどの野生鳥獣肉の利用量が二〇一七年度は千六百二十九トンと、一六年度に比べ二七・〇％増えたことが農水省の調査で分かりました。

健康志向の高まりや加工施設の増加によるもので、野生鳥獣の有効利用につながっています。

◆江戸時代の薬食い

世界には宗教上の理由から特定の肉を決して食べないという国が存在しますが、日本でも仏教伝来以降、殺生の戒めの影響が大きく、近世までの日本の食文化はいわば「肉食忌避文化」でした。しかし、江戸時代にはイノシシ、シカなどを病人には薬になるなどという「薬食い」と称して食していました。

歌川広重が描く『名所江戸百景 びくにはし雪中』には、「山くじら」と記された店の看板が大きく描かれています。「山くじら」とはイノシシ肉のこと、

この看板の店は「猪肉レストラン」と大きくうたっているということになります。

◆狩猟の免罪符

仏教伝来によって獣肉食への罪悪視が広まっていきましたが、しかし、それでも人間が生きていくためには殺生をしその命を食べていかざるを得ないという一面があり、古代から、狩猟は山間地に暮らす人々の生活の糧（かて）を得る手段として欠かせないことでした。

そこで、生きるために狩猟をしてもよいと「神様のお許し」を得て狩猟を行うという風習がありました。

長野県諏訪地方で行われる諏訪大社の御柱祭（おんばしらまつり）は、日本三大奇祭のひとつとして全国的に有名ですが、その諏訪大社の古来よりの信仰で

は、「鹿食免（かじきめん）」という神符と「鹿食箸（かじきばし）」という箸を授け、この神符があれば狩猟ができ、この箸を使えば肉食が許されるとされました。また、「諏訪の勘文」というものもあります。

諏訪大社上社では、毎年四月十五日に「御頭祭（おんとうさい）」という農作物の豊穰を祈った祭りが行われており、むかしは、白ウサギやシカ、イノシシの串刺しや五臓などが生贄（いけにえ）として神前に供されました。現在ではシカやイノシシの頭の剥製（はくせい）が使われていますが、これは、獲物の一部を神に捧げて恵みを感じ、次の獲物を願う古来よりの信仰とされています。

諏訪大社では現在も、『鹿食免』と『鹿食箸』をいただくことができます。（W）

中 日 本 給 食 だ よ り

2019年1月号 No. 69

平成31年1月15日発行

編集発行人 中日本学校給食物資流通組合連合会

会 長 青 木 昌 博

〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭二丁目2番7号
富春ビル4F

TEL (052) 682-6219 FAX (052) 682-8486

ホームページ随時更新中



<http://www.aigakuryu.com>
info@aigakuryu.com

愛知県学校給食物資流通協同組合